

■招詞 詩編 68:20-21 「主をたたえよ／日々、わたしたちを担い、救われる神を。この神はわたしたちの神、救いの御業の神／主、死から解き放つ神。」

■礼拝の祈り

御在天の父なる神様。主の御名を讃美いたします。

<礼拝の招きへの感謝>

今朝も、私たちを集めてくださり、こうして礼拝を守ることができる御恵みを心より感謝申し上げます。私たちは、一人ひとり、人生の中で、それぞれの事情を抱え、様々な思いを持ちながら日々を歩んでおります。それでも、あなたが御心に適う道へとわたしを導いておられるのだと信じ、そして示された道を歩もうという気持ちを与えられ、この場所へと集まって来ることができました。私たちの迷いや疑い、弱さをこのひととき、取り去り、あなたに向かって顔を上げることができるようにしてください。本日、仕事のため、また、体や心の事情で礼拝に来ることができない者もおります。どうかそれらの方々にもあなたの豊かな御祝福が共に在りますよう、お祈りいたします。

<神の御前で罪の告白と悔い改め>

今日、私たちは、一週間の生活から教会へと戻り、あなたのみ言葉を求めて、礼拝に参りました。この一週間、日常の忙しさに流され、あなたからいただいている賜を十分に生かすことなく、その日の内にやらなければいけないことに心を奪われながら、日々を過ごしておりました。あなたのことを思い起こす余裕もなく、自分ではどうしようもない状況と分かっているながらも、何とかしなければ、と自分の力をふりしぼろうとしてしまいます。うまくいかないことは人の責任とばかりに周りの者を裁きました。自分がどれほどあなたに愛されて、赦されて、恵みの中に生きているのか、思い出すことがあっても一瞬で、すぐに忘れてしまいます。

<御言葉が語られ、聞かれるため、聖霊の働きを求めて>

そのような私たちに、本日は、川崎恵先生をおつかわしく下さいましたことを感謝申し上げます。本日もどうか、あなたが共にいてくださいます、聖霊の豊かな御導きと御働きとをここに注いでください。川崎先生を通して語られる、あなたの生きたみ言葉により、どうか私たちの閉ざされた耳を開いてください。かたくなな心を開いてください。私たち一人ひとりに、御言葉を受け入れる信仰をお与え下さい。

また、長倉牧師は海老名教会で代務者として奉仕をされています。場所は異なっていますが、お一人の主につながる礼拝である、海老名教会の礼拝の上にもあなたが共にいてくださり、豊かな礼拝となるよう、お導きください。

主イエス・キリストの御名によって御前にお捧げいたします。 アーメン。

■教会の祈り

<礼拝感謝>

<総会を終えて>

先週の礼拝後に今年度第 1 回の教会総会を行うことができましたことを感謝いたします。昨年度を振り返り、今年度の計画を決めることができました。今年度も御言葉の恵みを分かち合い、それぞれの近況を語り合いながらとりなし祈る、主にある交わりに導いてください。

<重荷を負っている人と共に歩んでください>

神様、病気で治療を続けている者、けがをしている者、家族の生命の灯を見守っている者、新しい環境にとまどっている者、自分で自分が思うようにならずに心を痛めている者、自然災害で苦しんでいる者など、様々な重荷を負っている者がたくさんおります。どうか、それらの方々、そしてその家族をあなたがお支えください。あなたが寄り添い、励ましてください。明日への希望を持って生きていく力をお与えください。また、私たちが必要な助けをすることができますよう、導いてください。

<世界を平和に導いてください>

今、この時に共に礼拝をささげている全国の教会、また、全世界のすべての教会の上に、あなたの豊かな御祝福がありますように。戦争や紛争の中、命が脅かされている人たちがいます。理不尽な差別、暴力、蔑みに心や体が傷つけられている人々がいます。政治的な対立や分断、強引な取引によって世界の経済が混乱しています。平和な世界の実現、安心して暮らせる世の中の実現に向かって、それぞれの国や地域のリーダーをあなたが導いてください。私たち一人ひとりがなすべきことを教えて下さい。実行に移す勇気をお与え下さい。

<道を求めている人を導いてください>

また、道を求めておられる兄弟姉妹が、どうか、あなたの愛と恵みに触れ、あなたを救い主と信じ、自分の言葉で告白し、あなたに お応えしていく信仰が与えられますよう、導いてください。

<祈りの中に歩ませてください>

今日から始まる一週間、あなたの御心を祈り求めて歩むことができますように。主が一步一步を備えてくださることを信じます。あなたからの愛に応え、あなたに連なる枝としての業をなすことができますよう、導いてください。

この感謝と願いとを、主イエス・キリストの御名によってお捧げいたします。 アーメン。